

校訓	盡己	令和6年度学校通信 「松中だより」 第15号	発行日	令和6年11月25日
教育目標	未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成 ～地域・家庭とのつながりによる レジリエントな学校を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 今井 克己

【各行事保護者アンケート】

10月1日（火）体育大会、10月25日（金）文化発表会について、保護者の方にいただいたアンケートの概要をお知らせいたします。

＜体育大会＞回答数21

- ・平日開催について、仕事が休めずいけなかった。暑い中、疲れもあり、平日なら金曜日開催がよい。
- ・保護者席が狭く、前の方が日傘を差していたので見にくかった。演技中の学年の優先エリアが欲しい。
- ・クラス看板がなくなり、残念。組体操が久しぶりに見られて良かった。
- ・得点板が見えにくい。生徒会種目のような解説が欲しい。
- ・みなさん一生懸命で元気をもらった。
- ・給食は助かる。平日は下の子どももおらず、見やすい。
- ・見に行ける時間が限られるので、プログラムは1週間目にはほしい。
- ・テントは良かったが、時刻によって陰にならない。
- ・コロナ禍で十分にできなかった運動会が中学校でしっかりできてよかった。
- ・暑さ対策で大変だったのでは。2学期でなくてもよいのでは。



＜文化発表会＞回答数14

- ・24日展示見学できると思ったがそうでなかった。丁寧な案内がほしい。
- ・演劇部、声が届きにくく残念。
- ・英語スピーチ、字幕など工夫が欲しかった。
- ・素晴らしい合唱。選曲は現代のものが入ってもいいのでは。
- ・合唱感動した。舞台発表も盛り上がった。先生方のカンペは残念。
- ・合唱、前の生徒にかぶって見えない生徒がいた。
- ・展示、賞に選ばれなかったものも展示して欲しい。
- ・文化発表会と体育大会を入れ替えては。猛暑の中で体育大会は・・・。



ご意見ご感想、ありがとうございました。さらにより行事となるよう、次年度に向けて検討いたします。ありがとうございました。

二十億光年の孤独 谷川俊太郎

人類は小さな球の上で
眠り起きそして働き
ときどき火星に仲間を欲しがったりする

火星人は小さな球の上で
何をしてるか 僕は知らない
(或いは ネリリシ キルルシ ハララしているか)
しかしときどき地球に仲間を欲しがったりする
それはまったくたしかなことだ

万有引力とは
ひき合う孤独の力である

宇宙はひずんでいる
それ故みんなはもとめ合う

宇宙はどンドン膨らんでゆく
それ故みんなは不安である

二十億光年の孤独に
僕は思わずくしゃみをした

谷川俊太郎詩選集1 集英社文庫

「二十億光年の孤独」や「生きる」など鋭い感性で生み出した親しみやすい詩で知られる、現代を代表する詩人の谷川俊太郎さんが、今年13日に老衰のため都内の病院で亡くなりました。92歳でした。

生きるすばらしさをつづった「生きる」や、世界中で朝を迎える様子を描いた「朝のリレー」など国語の教科書に掲載された詩も多く、親しみやすいことばで表現された谷川さんの詩は時代をこえて読み継がれてきました。

また、アニメ「鉄腕アトム」の主題歌の作詞を手がけたほか、絵本「スイミー」や「マザー・グースのうた」、それにスヌーピーの漫画「ピーナッツ」など海外の名作の翻訳を多く手がけたことでも知られています。

NHKニュースより

【クリスマスツリー】

今年もあと1ヶ月ほどとなりました。PTA執行部のみなさんが生徒玄関にクリスマスツリーを設置してくださいました。ありがとうございました。



【12月の予定】

6日(月) 音楽鑑賞会

12日(木)～17日(火) 三者懇談会

12日(木) 一斉パトロール

20日(金) 評議専門委員会

24日(火) 学年集会 大清掃

25日(水) 終業式

26日(木) いじめフォーラム

理科自由研究発表会

29日(土)～1月3日(金) 学校閉庁日